

災害時・非常時の対応

平成23年3月11日の東日本大震災では、その後発生した巨大津波により、広い範囲で甚大な被害が発生し、多くの人命が失われました。

日本では、今後もまだ大きな地震の発生が予測されていますが、災害はいつ発生するか誰も予測することは出来ません。

皆さんが在学中に発生するかもしれませんし、卒業後、職場に居るときに発生するかもしれません。日頃から非常時の備えをしておくよう心掛けてください。

●避難場所

第六葛西小学校（東京都江戸川区西葛西4丁目5番1号）



●災害発生時の心得

1 地震発生の場合

- (1) 机の下等に身を寄せ、落下物から身を守ると共に使用中の火気器具などの始末を行い、出入り口を確保すること。
- (2) 安全確保後は校内放送による指示を待つこと。
- (3) 校舎外への避難は状況によるが、原則として教職員からの指示に従い、勝手な行動は行わない。

2 火災発生の場合

- (1) 使用中の教室で火災が発生した場合は、ガスコンロ電気器具等の使用はすぐ中止する。
- (2) 火災を発見したら、すぐ近くの火災報知機のベルを押すこと。
- (3) 避難は非常放送及び教職員の指示に従って落ち着いて行動すること。
- (4) 火災発生時は、エレベーターは絶対に使用しないこと。
- (5) 避難の際は姿勢を低くし、口を布などで覆い、煙を吸わないように注意すること。

●安否確認システムについて

本校では、安否確認システム「Safetylink24」を導入しています。震度5以上の地震等の災害が発生した場合は、「Safetylink24」によって安否確認をする。全員必ずシステム登録をし、安否確認が配信された際には必ず返信をすること。

●災害発生時（発報時）の対応について

災害発生時（発報時）の対応手順については以下のとおりです。状況によりますが、災害発生時は原則、学校の指示に従って行動してください。

	報 発	状況確認	報告	初期消火 待機	避難開始	避難完了
職員室	指揮者	各担当者へ指示	状況を集約	状況集約	避難指示 校内確認者を指示	避難状況集約
	確認係	携帯を持って 発報階へ	状況を報告	初期消火 実行	避難誘導・避難 ※避難順の誘導	避難状況 報告
	放送係	発報箇所と内容、 状況確認を放送	状況を放送 ・状況と待機指示 ・安心するように案内	状況を放送 ・初期消火中 ・待機指示	避難指示を放送 ※避難順の放送	避難状況 報告
	連絡係		必要個所に連絡 ・119番通報 ・セコムへ連絡		避難誘導・避難 ※避難遅れの確認 (自身の安全第一)	避難状況 報告
教室		放送内容を確認し、 指示を待つ 【講師】出欠の確認	放送を確認し、 待機 【講師】避難準備	待機 【講師】学生を 落ち着かせる	避難開始 ※第六葛西小学校へ	・学生点呼 ・避難状況報告

●防災訓練・防災知識について

学校では、定期的に防災訓練を実施しています。

訓練の機会を通して防災意識を高め、将来仕事に就いた際には、プロとして人命を守る立場になることを意識してください。

判断力や体力のある皆さんは、災害時に地域防災に貢献することもできます。卒業後の職場でもリーダーとして活躍が出来るよう AED の使用方法を身に付ける、防災士資格を取得するなど、より専門的な知識や技術を学ぶことにぜひチャレンジしてください。